

産業廃棄物処理計画書

R6 年 6 月 30 日

新潟市長様

提出者

住所

〒956-0045

氏名

新潟市秋葉区子成場271番地2

有限会社ケイ・エス環境興業

代表取締役 樋口 和雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

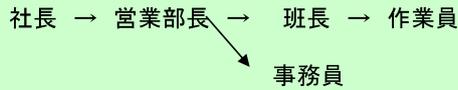
025-025-3171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社ケイ・エス環境興業
事業場の所在地	新潟市秋葉区子成場271番地2
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	解体工事業
② 事業の規模	
③ 従業員数	14
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・コンクリートがら → 処分委託 → 再生・アスコンがら → 処分委託 → 再生・その他がれき類 → 処分委託 → 埋立・ガラス・陶磁器くず → 処分委託 → 埋立又は再生・廃プラスチック類 → 処分委託 → 埋立・繊維くず → 処分委託 → 埋立・廃石膏ボード → 処分委託 再生又は埋立

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (R5 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合 (管理型含む)
	排出量	1,966.44 t	68.04 t	154.15 t	41.32 t	2,424.38 t	166.79 t	155.57 t	38.40 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	排出量	2.02 t	0.26 t						
(これまでに実施した取組)									
分別の徹底									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合 (管理型含む)
	排出量	1,900.00 t	68.00 t	154.00 t	41.00 t	2,400.00 t	165.00 t	155.00 t	38.00 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	排出量	2.00 t	0.25 t						
(今後実施する予定の計画)									
分別の徹底									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	コンクリートがら、アスコンがら、その他がれき類、廃プラスチック類、石綿含有産業廃棄物、紙くず、木くず、繊維くず、廃石膏ボード、混合 (管理型含む)
	分別の徹底
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	同上
	分別の徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（R5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	2,385.40 t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	2,300.00 t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（R5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（R5年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合（管理型含む）
	全処理委託量	1,966.44 t	68.04 t	154.15 t	41.32 t	38.98 t	166.79 t	155.57 t	38.40 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,966.44 t	68.04 t	28.23 t	t	23.68 t	119.32 t	136.22 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物						
	全処理委託量	2.02 t	0.26 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
分別の徹底									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	廃石膏ボード	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混合(管理型含む)	
	全処理委託量	1,900.00 t	68.00 t	154.00 t	41.00 t	38.00 t	165.00 t	155.00 t	38.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	1,900.00 t	68.00 t	30.00 t		23.00 t	120.00 t			
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物							
	全処理委託量	2.00 t	0.25 t							
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	分別の徹底									
※事務処理欄										

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	有限会社ケイ・エス環境興業代表取締役 樋口 和雄	提出者の住所	〒956-0045新潟市秋葉区子成場271番地2
事業場の名称	有限会社ケイ・エス環境興業	事業場の所在地	新潟市秋葉区子成場271番地2
内容年度	令和 6 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
コンクリートがら	現状	1,966.44					1,966.44		1,966.44		
	計画	1,900.00					1,900.00		1,900.00		
アスコンがら	現状	68.04					68.04		68.04		
	計画	68.00					68.00		68.00		
廃石膏ボード	現状	154.15					154.15		28.23		
	計画	154.00					154.00		30.00		
廃プラスチック類	現状	41.32					41.32				
	計画	41.00					41.00				
木くず	現状	2,424.38	2,385.40				38.98		23.68		
	計画	2,400.00	2,300.00				38.00		23.00		
ガラス・陶磁器くず	現状	166.79					166.79		119.32		
	計画	165.00					165.00		120.00		
がれき類	現状	155.57					155.57		136.22		
	計画	155.00					155.00				
混合（管理型含む）	現状	38.40					38.40				
	計画	38.00					38.00				
石綿含有産業廃棄物	現状	2.02					2.02				
	計画	2.00					2.00				
水銀使用製品産業廃棄物	現状	0.26					0.26				
	計画	0.25					0.25				
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合 計	現状	5,017.37	2,385.40				2,631.97		2,341.93		
	計画	4,923.25	2,300.00				2,561.25		2,141.00		